

こども園ひがしもことだより

NO. 4 令和6年7月1日

文責 園長 緒方 隆人



快晴のもと 第3回運動会！

6月15日（土）に認定こども園ひがしもこと第3回運動会が、快晴のもと行われました。予報では強い風が吹くことになっていましたが、心地よい風となり、最高の運動会日和となりました。

5月中旬から始まった運動会練習は、できないことを何度も何度も練習を積み重ねることで、先生方の説明している内容がわかるようになり、できる実感を味わうことで、更に早く、さらにかっこよくしよう、まっすぐに走ろうと練習に励んでいました。子どもたちが達成感や成功体験を味わうと、体の動きの成長は勿論のこと、かっこよくしようと向上心が芽生え、さらにどのようにすればよいかを考える探究心へとつながり、問題解決能力が育まれていきます。



開会式前



選手宣誓

今年の運動会の練習では、それらが至る場面で見られ、子どもたちは一回り大きく身体も心も成長しました。運動会の頑張りを忘れることなく、これからの活動に生かされるように園活動を進めていきます。

保護者の皆様には、コドモンで運動会のアンケートをお願いしました。ご協力ありがとうございました。皆様のアンケートをもとにして来年度の運動会へ改善していきます。



かけっこ



かけっこ



玉入れ



バルーン



綱引き



おかいもの競争



親子競技



リレー



親子遊戯



きりん組



7月行事予定



日	曜	行 事	内 容	降園バス
2	火	個人面談①	以上児の保護者の皆様は、園にて担任と面談～7/5まで。各クラスの日程をご確認ください	14:30
3	水	個人面談②	面談2日目	
4	木	個人面談③ プール活動（ぱんだ組・きりん組）	プール活動（きりん3/7、ぱんだ2/4）	
5	金	七夕集会 個人面談④	七夕飾りをつくり、短冊に願い事（夢や目標など）を書いて吊るします	
12	金	夕涼み会（きりん組）	きりん組のお楽しみ会 計画はこれから・・・お楽しみに！	
15	月	海の日	平成8年に制定された比較的新しい祝日 海の恩恵に感謝し海洋国日本の繁栄を願う日	
17	水	避難訓練（不審者対応） お弁当の日	不審者が園に入ってきたことを想定した 避難の仕方	
18	木	子育て支援 プール活動（ぱんだ組・きりん組）	未就園の親子が園児と一緒に活動に参加 します。	
23	火	誕生会	7月生まれの誕生会	
24	水	振り返り集会 プール活動（きりん組）	4月からこれまでの活動を振り返って、み んなの成長に拍手！	↓
25	木	1号認定園児・夏休み（～8/19） ALT訪問 大空高校保育実習（26日まで）	1号認定の園児は8/19まで休みです コーリー先生2回目の来園 大空高校3年生2名が2日間9:00～15:00	8/19まで 夏休みのた め園用バス無 し

第1回子育て支援活動



未就園の親子を対象に、年6回未満児の活動を一緒に過ごし、園の活動に楽しんでもらう機会を設けています。6月26日（水）に第1回目が行われ、4組の親子が来園しました。お遊戯室で先生に絵本を読んでもらい、その後は園庭で遊具で未満児のお友だちと一緒に遊びました。外で遊べない0歳児はいちご組の教室に入って、園の雰囲気を楽しんでもらいました。第2回は、7月18日（木）9:45～11:00を予定しています。



今年も コーリー先生！

コーリー先生は、今年も東藻琴地区のALT（外国語指導助手）として、本園にも子どもたちに英語や外国文化に触れさせてもらいます。21日（金）に第1回目の来園で、きりん組の皆さんとは、折り紙を使って、英語で色の呼び方を教えてもらいました。その後、色と英語を使ったゲームも楽しみました。

次回は7月25日（木）に来園します。



6月の誕生会！

27日（木）に、6月生まれのお友だち4名の誕生会を行いました。ご家族のメッセージには嬉しそうにしていました。その後に岡先生が電子レンジでいろいろな料理を作るマジック的なパネルシアターで楽しみました。最後にお祝いしてもらった4名のお友だちにケーキを作ってもらいました。



大橋牧場見学！



北海道新聞R6.6.29朝刊の「オホーツク網走美幌」に記事として載りました。

28日（金）に大橋牧場さんのご厚意により、園児みんなに牧場見学をさせていただきました。この日は気温が高かったのでいちご組はいけなくて残念でしたが、牧場に着いたお友だちは、牛が見えるたびに「いたいた」と言って目を大きくしていました。きりん組のみんなは、赤ちゃんの牛にミルクをあげる体験をさせてもらいました。最初は恐る恐るでしたが、時間が経つにつれて慣れてきて、手のひらにエサをのせて食べさせていたお友だちもいました。その後は、最高級の牛となる大きな牛を見学する頃には、ぱんだ組のお友だちも牛に手を伸ばして触ろうとしていました。幼年期の生きものの体験は、思いやりの心を育み、命の大切さを肌で感じる貴重なものです。大橋牧場のみなさん、ありがとうございました。

